

類別 : 機械器具 76 医療用吸入器 管理医療機器
 一般的名称 : 家庭用超音波吸入器 (JMDNコード 71020000)
超音波温熱吸入器 ホットシャワープラス

【禁忌・禁止】

- 喘息などの治療中の方は、必ず医師に相談の上ご使用ください。
- 改造や修理は、修理技術者以外には行わないでください。保障の対象外になるばかりか、本製品を損傷したり火災の原因になります。
- ヒーター部は高温になっていますので、お取り扱いの際は充分ご注意ください。守らないと火傷する恐れがあります。

(3)電氣的定格

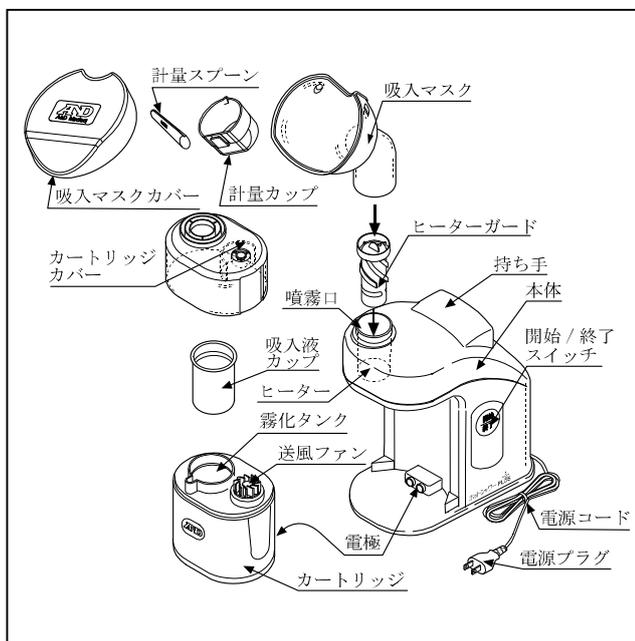
- 定格電圧 : AC100V 50/60Hz
- 定格電力 : 90W
- 定格時間 : 短時間定格 5分間
- 感電保護形式 : クラスⅡ
- 水浸入に対する保護 : 本体 IP21 カートリッジ IP43

【作動・作動原理】

本製品は、圧電セラミックスの振動により発生させた超音波を利用し、吸入液を平均粒子径 5 μ m の霧にします。この霧を送風ファンにより吸入マスクまで送ります。このとき円筒形アルミヒーターにより霧は温められます。

【形状・構造及び原理等】

(1)各部の名前



- 本体..... 1台
- ヒーターガード..... 1個
- カートリッジ..... 1台
- カートリッジカバー..... 1個
- 送風ファン..... 1個
- 吸入液カップ..... 1個
- 吸入マスク..... 1個
- 吸入マスクカバー..... 1個
- 計量カップ..... 1個
- 計量スプーン..... 1個
- 本体保護カバー..... 1個
- 取扱説明書..... 1冊
- 添付文書..... 1枚
- クイックガイド..... 1枚

(2)本体寸法及び重量

外形寸法 : 100mm(幅) × 266mm(高さ) × 166mm(奥行き)
 重量 : 約 1.5kg

【EMC 適合】

本製品は EMC 規格電気用品の技術上の基準を定める省令 (昭和 37 年通商産業省令第 85 号) 第 2 項の規定に基づく基準 J55014-1 の要求事項に適合しています。

【使用目的、効能又は効果】

鼻腔と咽喉の加湿、洗浄により不快感の改善。一般家庭で使用すること。

【品目仕様等】

- (1)噴霧量 : 約 1.8mL/分
- (2)噴霧粒子径 : 約 5 μ m

【操作方法・使用方法等】

(1)ご使用前に

- ①ヒーターガード、カートリッジカバー、吸入液カップ、吸入マスクを水道水ですすいでください。

(2)霧化タンクに水道水を入れます。

- ①カートリッジからカートリッジカバーを外し、吸入液カップを取り出します。
- ②水道水を吸入液カップのピンク色の帯の間まで入れます。
- ③その水道水を霧化タンクに入れます。

(3)吸入液カップをセットします。

- ①吸入液を吸入液カップのピンク色の帯の間まで入れます。
- ②吸入液の入った吸入液カップを霧化タンクにセットし、カートリッジカバーを取り付けます。

(4)本体を用意します。

- ①本体噴霧口にヒーターガード、吸入マスクを取り付けます。
- ②カートリッジを取り付けます。
- ③電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

(5)吸入を始めます。

- ①開始/終了スイッチを押します。
- ②口・鼻を吸入マスクに近づけます。

取扱説明書を必ずご参照ください。

(6)使い終わったら

- ①コンセントから電源プラグを抜きます。
- ②カートリッジを外し、霧化タンクの水、吸入液カップに残っている吸入液を捨てます。
- ③本体が十分に冷えたら、吸入マスク、ヒーターガードを外し、噴霧口、吸入マスク、ヒーターガードに付いた水滴をよく乾いた布で拭き取ります。
カートリッジ部の吸入液カップ、霧化タンク、カートリッジカバー、カートリッジ本体に付いた水滴をよく乾いた布で拭き取ります。

【使用上の注意】

- ・吸入液には常にあたらしい水道水、または生理食塩水を使用し、薬液は使用しないでください。守らないとカビや雑菌が繁殖し、健康を害する恐れがあります。
- ・吸入液の量は、入れすぎたり、少なすぎたりしないでください。あふれたり、霧の出が悪くなる原因になります。
- ・吸入以外でのご使用は、絶対おやめください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・身体に異常（例えば、鼻粘膜の炎症や口腔内の炎症）がある場合は、必ず医師に相談の上ご使用ください。守らないと体調不良をおこす恐れがあります。
- ・使用中に身体に異常を感じたときは、使用を速やかに中止してください。守らないと体調不良をおこす恐れがあります。
- ・吸入は1回5分以内とし、続けて使用する場合は2回までとしてください。それ以上の使用は、低温火傷をする恐れがあります。
- ・口、鼻が熱いと感じられたら、吸入マスクから口、鼻を離して吸入してください。低温火傷をする恐れがあります。
- ・極端に高温になったり、焦げ臭い匂いがしたり、動かなくなった場合は、コンセントから電源プラグを抜き、速やかに使用を中止してください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・使用後はコンセントから電源プラグを抜いて、ヒーターが冷めてから保管してください。火傷や火災の原因になります。
- ・濡れた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししないでください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・本体及びカートリッジを水で丸洗いしないでください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・使用後は本製品を清掃し、乾燥させてから保管してください。守らないと故障する恐れがあります。
- ・傾斜、振動、衝撃などのない場所でご使用ください。守らないと故障する恐れがあります。
- ・携帯電話など電磁波を発生する機器を近づけないでください。守らないと誤動作する恐れがあります。
- ・事故を防ぐため、お子様や身体の不自由な人が本製品を使用する場合は、必ず助けとなる人が付き添ってください。守らないと怪我・火傷・事故・故障や感電する恐れがあります。
- ・保管する際は、本製品をお子様の手の届かないところに保管してください。守らないとお子様を怪我する恐れがあります。
- ・直射日光が長時間あたる場所では使用しないでください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気のない場所でご使用ください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・他の医療機器や器具と接続しないでください。守らないと

事故の恐れがあります。

- ・しばらく使用しても効果が表れない場合には、医師又は専門家に相談ください。守らないと体調不良をおこす恐れがあります。
- ・電源プラグは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・各スイッチ、タイマなどが、正常に動作するか確認してください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・しばらく使用しなかった本製品を使用するときは、本製品が正常に、かつ安全に作動することを確認してください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・停電の時は速やかに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持って引き抜くなどしてコードの接続部に無理な力をかけないでください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・使用中に本体及びカートリッジを揺らしたり、傾けたりしないでください。守らないと故障や感電する恐れがあります。
- ・吸入液カップ底部の振動膜をつぶしたり傷つけたりしないでください。守らないと霧の量が減ったり霧が出なくなることがあります。
- ・AC100V以外の電源では使用しないでください。守らないと故障や誤作動・火災の原因になります。
- ・電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。守らないと感電や火災の原因になります。
- ・電源コードの上に重いものを乗せたり、挟み込んだりしないでください。守らないと感電や火災の原因になります。
- ・電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。守らないと感電や火災の原因になります。
- ・生理食塩水を作るときは、食塩の分量を間違えないでください。守らないと効力が失われるばかりではなく、健康を害する原因になります。
- ・霧化タンクには絶対に生理食塩水を入れないでください。守らないと故障の原因になります。
- ・霧化タンクの底部（銀色の部分）を押したり傷つけたりしないでください。守らないと、故障の原因になります。
- ・コンタクト用生理食塩水は使用しないでください。守らないと、故障や健康を害する原因になります。
- ・時間の経った古い水は使用しないでください。守らないと、故障や健康を害する原因になります。
- ・しばらく使用しなかった場合は、よく清掃してから使用してください。守らないと、カビや雑菌が繁殖し、健康を害する原因になります。
- ・ヒーターガードを必ず装着してください。守らないと、霧が温まらなくなります。また、ヒーターが露出して火傷や火災の原因になります。
- ・カートリッジカバーを必ず装着してください。守らないと、吸入液が周囲に飛散します。
- ・送風ファンは、しっかりと奥まで取り付けて固定してください。取り付けがゆるいと、送風ファンがカートリッジカバーにあたり、送風ファンの回転を妨げる原因になります。
- ・生理食塩水は、必ず水道水で作ってください。守らないと、効力が失われるばかりでなく、健康を害する原因になります。

- ・寒冷地などで、吸入液、霧化タンクに入れる水道水が非常に冷たい場合は、室温になじませるため、しばらく放置してから使用してください。守らないと、霧化量が減少する原因になります。
- ・カートリッジを吸入器本体に取り付けるときは、電極に汚れや異物が付着していないか確認してください。異物や汚れがあると動作エラーとなり、ブザー（警告音）が連続的に鳴り噴霧しません。守らないと、故障の原因になります。
- ・使用後は、必ず吸入液カップ、霧化タンク内に残った水を捨て、水滴を拭き取ってください。守らないと、故障や健康を害する原因になります。
- ・使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。守らないと、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
- ・使用中に吸入器本体およびカートリッジが転倒した場合は、使用を中止して電源プラグを抜いてください。守らないと、感電の原因になります。
- ・吸入液および霧化タンクの水にお湯を使用しないでください。霧の温度が高くなります。守らないと、火傷・故障の原因になります。
- ・ベンジン、シンナーなどで吸入器を清掃しないでください。守らないと、故障・変形・変色の原因になります。
- ・熱湯で煮沸消毒しないでください。守らないと、故障・変形・変色の原因になります。
- ・一週間に一度、送風ファンを取り外して水道水ですすいでください。守らないと、故障の原因になります。
- ・お手入れのときは、使用後 15 分以上放置し、ヒーターが完全に冷めたことを確認してください。守らないと、火傷の原因になります。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

(1)貯蔵方法

- ・傾斜、振動、衝撃などのない場所。
- ・直射日光があたらない場所。
- ・ほこり、塩分、イオン分などを含んだ空気のない場所。

(2)一回あたりの使用期間.....5 分間

(3)有効期間・使用期限

正規の保守点検を行った場合 5 年間

【保守・点検に係る事項】

- ・しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること（電源が入る、霧化するなど）を確認してからご使用ください。
- ・汚れていたり濡れていないかを確認してください。汚れはぬるま湯か石けん水を含ませた布で拭いてください。シンナー、ベンジン等の溶剤を使用しないでください。

【包装】

1 台/箱

【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

(1)製造販売業者

名称：株式会社エー・アンド・デイ

住所：〒364-8585

埼玉県北本市朝日 1 丁目 243 番

電話：0120-514-016

(2)製造業者

名称：愛安德電子（深圳）有限公司

A&D ELECTRONICS (SHEN ZHEN) CO., LTD

中華人民共和国